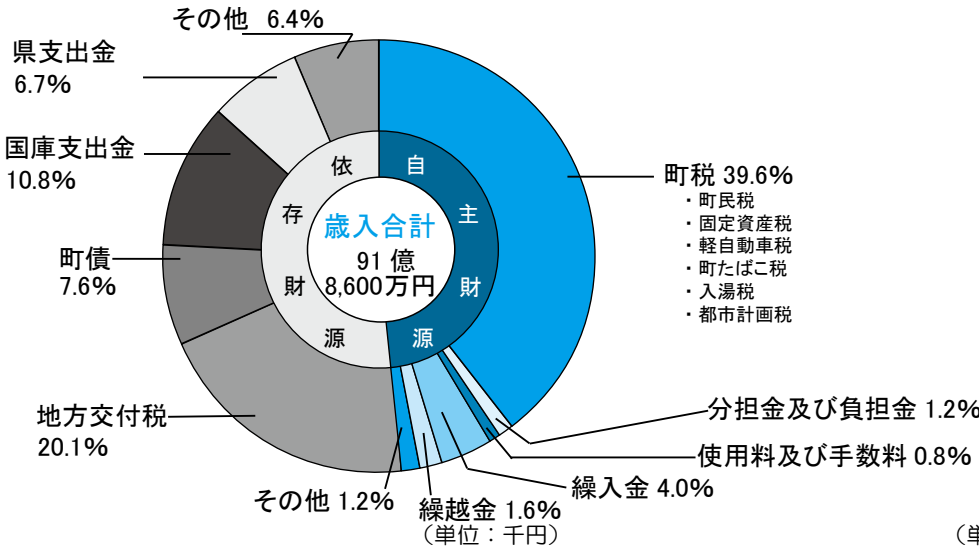


# 平成 26 年度 当初予算の概要

## 一般会計歳入



項目	予算額	前年度比較増減額
地方交付税	1,850,000	10,000
町債	695,900	△ 73,000
国庫支出金	993,097	227,340
県支出金	618,771	31,869
その他	584,000	64,500
地方消費税交付金	360,000	70,000
地方譲与税	86,000	△ 9,000
地方特例交付金	17,000	△ 1,000
自動車取得税交付金	17,000	△ 10,000
ゴルフ場利用税交付金	70,000	0
利子割交付金	7,000	△ 1,000
株式等譲渡所得割交付金	4,000	3,000
配当割交付金	18,000	12,500
交通安全対策特別交付金	5,000	0
小計	4,741,768	260,709

項目	予算額	前年度比較増減額
町税	3,640,963	△ 11,511
町民税	1,792,179	△ 57,302
固定資産税	1,437,426	3,693
軽自動車税	63,055	5,315
町たばこ税	230,216	35,262
入湯税	355	0
都市計画税	117,732	1,521
分担金及び負担金	107,792	△ 10,918
使用料及び手数料	69,737	△ 1,367
繰入金	365,939	21,686
繰越金	150,000	0
その他	109,801	△ 2,599
財産収入	9,610	△ 10,042
寄附金	2	0
諸収入	100,189	7,443
小計	4,444,232	△ 4,709

## 用語解説

- ▼ **一般会計**  
町の会計の中心となる会計で、行政運営の基本的な経費です。これに対して、特定の事業を行う特別会計があります。
- ▼ **地方交付税**  
所得税、法人税、酒税、消費税、たばこ税の一定割合の額を、国が各地方公共団体に人口、面積、財政力などに応じて交付します。使い道は、各団体が自由に決められます。
- ▼ **町債**  
町が銀行などから借りているお金です。原則として、道路や学校などの公共施設の整備資金に充てるものです。
- ▼ **国庫支出金・県支出金**  
町で行う事業に対して国や県から交付されるお金です。使い道が決まっています。
- ▼ **民生費**  
子どもや高齢者、障害者の福祉や医療助成などの経費です。
- ▼ **総務費**  
税務事務や住民窓口、選挙などに係る経費です。
- ▼ **土木費**  
道路、公園などの建設、整備、維持管理のための経費です。
- ▼ **教育費**  
学校の維持管理、給食など教育全般に係る経費です。
- ▼ **衛生費**  
健康増進、疾病予防、公衆衛生、ごみの収集などに係る経費です。
- ▼ **公債費**  
町債の返済金です。

平成26年度の予算は前年度より2.9パーセント、2億5600万円増加しました。町の収入は、町税など町が自ら確保することができる自主財源と、地方交付税や国・県の支出金など、他の財源に頼る依存財源に分けられます。依存財源のうち、地方交付税は1000万円増加、町債は7300万円減少しています。歳出では、民生費が扶助費の増加などにより約2億7400万円、土木費では武州長瀬駅北口周辺地区整備事業の最終年度などのため約1億4500万円増加しました。教育費では、川角中学校大規模改造事業、小学校トイレ改修事業などを平成25年度繰越事業としたことなどにより約2億6500万円減少しました。



## 特別会計

町には、一般会計のほかに、4つの特別会計と企業会計である水道事業会計があります。

特別会計や企業会計は、特定の事業を行うための予算です。保険料や使用料などの特定の収入でまかなわれ、一般会計とは独立した経理会計が行われています。

### 国民健康保険特別会計

45 億 1771 万 7 千円（前年度比 1.1%増額）

医療保険制度の基礎的役割を果たしています。いざというときに安心して医療を受けられるようにするために使われます。

### 後期高齢者医療特別会計

3 億 2470 万 6 千円（前年度比 7.4%増額）

75 歳以上の高齢者が安心して医療を受けられるように制度の維持、運営に使われます。

### 介護保険特別会計

21 億 7481 万 7 千円（前年度比 13.4%増額）

介護を必要とする人や介護予防が必要な人が、安心して生活を送れるように、総合的な介護サービスを行うために使われます。

### 農業集落排水事業特別会計

2857 万 6 千円（前年度比 2.5%増額）

農村地域の生活向上を図るために、汚水の処理を行います。現在は、主要な処理施設の建設が終了し、施設の維持管理費用が中心となっています。

### 水道会計

【水道事業収益】水道料金など

予算額／8 億 2521 万 1 千円

前年度比／8.9%の増加

【水道事業費用】水道施設維持管理、県水受水費など

予算額／7 億 5154 万 6 千円

前年度比／3.1%の増加

【資本的収入】企業債など

予算額／1 億 1093 万 5 千円

前年度比／11,864.7%の増加

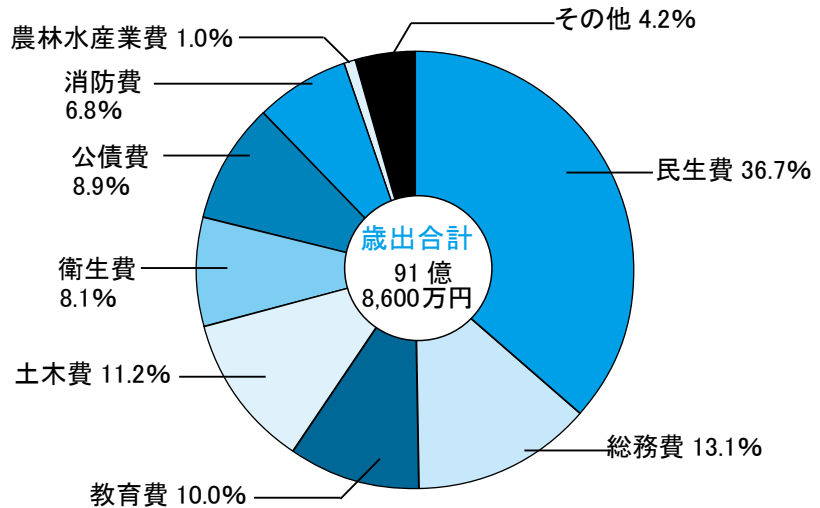
【資本的支出】配水施設整備など

予算額／4 億 8792 万 7 千円

前年度比／9.7%の増加

日常生活に欠かせない生活用水を安全供給するための予算です。とくに老朽管の布設替え、および老朽施設の改修を積極的に行います。

## 一般会計歳出



（単位：千円）

項目	予算額	前年度比較増減額
民生費	3,367,084	274,022
総務費	1,201,598	1,559
教育費	916,203	△ 265,646
土木費	1,033,266	145,230
衛生費	744,136	△ 29,761
公債費	814,990	75,314
消防費	625,355	1,073
農林水産業費	96,211	△ 22,698
その他	387,157	76,907
議会費	115,955	△ 1,209
諸支出金	179,041	70,747
商工費	52,123	7,369
労働費	30,032	0
予備費	10,000	0
災害復旧費	6	0
歳出合計	9,186,000	256,000

町民1人あたりに使われるお金は

合計25万9,155円

平成 26 年4月1日現在の人口3万5,446人で算出

民生費 94,992 円	総務費 33,899 円	教育費 25,848 円
土木費 29,150 円	衛生費 20,994 円	公債費 22,992 円
消防費 17,643 円	農林水産業費 2,714 円	その他 10,923 円



# 平成 26 年度に実施する 主な事業を紹介します!

## 少子高齢化対策を中心とした 福祉・保健施策

### 【主な事業】

児童手当	5億664万円
介護給付費・訓練等給付費	4億3,609万8千円
民間保育所運営費委託料	3億2,828万4千円
こども医療費（中学校修了まで）	8,634万4千円
ひとり親家庭等医療費	763万1千円
各種健診・予防接種委託料	1億2,422万1千円
重度心身障害者医療費	7,080万円
自立支援医療給付費	2,498万7千円
療養介護医療給付費	2,510万円
老人福祉センター管理運営委託料	2,500万円

## 生活環境基盤等のインフラ整備

### 【主な事業】

町道整備事業	2億1,869万7千円
武州長瀬駅北口周辺地区整備事業	1億2,311万6千円
きょうりょう 橋梁長寿命化修繕計画策定委託料	1,501万2千円
浄化槽施設設置補助金	1,300万4千円
道路台帳更新作業委託料	500万円

## 防災施策の充実

### 【主な事業】

西入間広域消防組合負担金（常備、非常備）	5億9,924万円
防災行政無線デジタル化実施設計業務委託料	1,200万円
自主防災組織運営費補助金	99万円

## 教育施策の充実

### 【主な事業】

学力向上支援員賃金	2,609万5千円
児童生徒支援員賃金	1,434万7千円
就学援助費	2,304万6千円
小中学校パソコン機器借上料	2,343万7千円
泉野小学校消防・放送設備改修事業	2,567万2千円
毛呂山中学校大規模改造工事設計業務委託料	1,601万円
図書館管理運営委託料	5,195万2千円
私立幼稚園就園奨励費補助金	4,586万5千円

### 【平成25年度繰越事業】

中学校空調設備設置事業（中学校2校）	1億299万円
川角中学校大規模改造事業	4億142万6千円
小学校トイレ改修事業	4,000万円

## 情報化施策の充実

### 【主な事業】

パソコン機器等借上料	7,031万8千円
パソコンシステム機器保守委託料	2,980万5千円
複合機使用料	890万円

## その他

### 【主な事業】

町内循環バス運営業務委託料・町内循環バス運行経費補償金	1,714万2千円
臨時福祉給付金事業	1億4,665万1千円
子育て世帯臨時特例給付金事業	4,483万2千円
合併60周年記念事業補助金	500万円